- (1) 0
- (2). O
- (3). 0
- (4). 3
- (5) (0) (3)
- (6). 順方のハイアスを圧をEPDのするにエネルドー降壁が低下し、逆方のハイアスを圧はするとはエネルは一降壁が、大きくてよる。またハイアスを圧はPMを含めを20を12のわる。近入土からきままは個方のハイアスを圧がく土を流かって、1月2方のハイアスを圧めて土を流かって、1月2方のハイアスを圧めて土を流かって、1月2方のハイアスを圧めて土を流かって、1月2方のハイアスを圧めて土が多しか流れてい、
- (7)、特リア連続の方程計は解く、 1121年に 神経にいき準定は強力を
- (8).①、79数キャリアは、正知でありたからまれたいまるがでしていた近し、 つまり、界面の正孔濃度が、大きい、Fって空戸屋が存在なる。

2),

CENTRE CERPLE

The Jana - Explained

- 1979 = 1973

101x 21 (5 3) 11 -

 $250 \, \text{k}$: $V = \frac{3 \times 1.38 \times 10^{-19}}{1.6 \times 10^{-19}} \times 250$ J = J. exp (ev) Inj - Injo = ET 1. V= ET In(J/10) 300 k 1 = Joexp (1.6×10-19 x 0.965 1.38×10-23×300) - 6,35 Jo = 6.32 X10-17 1= Joexp (1.6x10-19 x 0.765) Jo= 9,87x 10=12 6(32×100-1)= aexp (- 1/2Ti). 9,87×10-12= aexp (-==) 到迎部2. 1n6.4×10-6 = (- 12+ 12+ 12) E8. -11.96 = 3.45×10-19 E8.

Date

= 6.5 ×10 = 7.8×10-2 3 × 1, 38 × 10-23 × 300 = 9, 1 × 10-3 QXP(37.3) 1,582×1016 7,- 72. RT, Ti -50 (38 ×10-13 × 2300×320 3.45 X10+19

$$J = J_0 \cdot e^{\times p} \left(\frac{e^{2}}{n_{kT}} \right)$$